

体罰根絶映像資料（DVD）について

1 趣旨

体罰等について、教員、児童・生徒、保護者等が体罰関連行為のガイドラインを基にしたDVDにより、どのような行為が体罰等で、どのような行為が体罰等でないのかを視覚的に確認して共通認識を深め、体罰禁止の風土を醸成して体罰根絶に向けた取組を一層推進する。また、児童・生徒用では、教員等の指導に対する児童・生徒の言動等について、注意喚起も行っている。

2 内容・配布

- (1) 内容
 教員・保護者用（全校種共通）20分
 生徒用（中学・高等学校編）13分 児童用（小学校高学年編）9分
 資料編「体罰根絶に向けた総合的な対策」部活動指導等の在り方検討委員会報告書
- (2) 配布 2,400部
 全区市町村立学校、全都立学校、全区市町村教育委員会等へ配布

3 DVDの主な内容 STOP!体罰 しない させない 許さない ～学校から体罰・暴言を根絶するために～

教員・保護者用

- 【導入】体罰に対する認識の違い
- 【展開1】体罰関連行為のガイドライン
- ①体罰 4例
 - ②不適切な指導 1例
 - ③暴言等 2例
 - ④行き過ぎた指導 1例
 - ⑤指導の範囲内 2例
 - ⑥適切な指導 2例
 - ⑦正当防衛・正当行為 2例
 - ⑧緊急避難 1例
- 【展開2】体罰根絶のための行動
- ・怒りの感情のコントロールの例
 - ・管理職への報告
 - ・保護者の学校への相談
- 【展開3】専門家による解説
 「体罰や暴力の再生産・依存性」
- 【展開4】指導者からのメッセージ

生徒用（中学・高等学校編）

- 【導入】体罰に対する認識の違い
- 【展開1】何が体罰か、体罰でないか
- ①問題行動等に対して、しっかり叱ったり、指導として行われる行為 6例
 - ②体罰・暴言 4例
- 【展開2】もし、体罰を受けたり、見たりしたら
- 【展開3】専門家による解説
 「暴力による様々な心の影響」
- 【展開4】指導者からのメッセージ

児童用（小学校高学年編）

- 【展開1】何が体罰か、体罰でないか
- ①しっかり叱ったり、子供を守るために行われる行為 3例
 - ②体罰・暴言 3例
- 【展開2】もし、体罰をされたり、見たりしたら
- 【展開3】指導者からのメッセージ



体罰（出席簿で叩く） 不適切な指導（襟首つかむ） 指導の範囲内（着席させる）

○ 専門家による解説

【国立精神・神経医療研究センター医学博士 松本俊彦氏】
 暴力は大集団を容易にコントロールすることができ、一度その体験をしてしまうと、どんどんそれを使うようになってしまいます。

○ 指導者からのメッセージ

【東京都教育委員会委員 山口香氏】
 指導者が暴力をふるうことは、指導者自身がルールから外れ、自分をコントロールできていないことになります。

【元プロ陸上選手 為末大氏】

決して力では人の心は変わりません。人と人との関係は、服従や支配ではなく、対等にお互いの考えを尊重し合うということが大切です。

4 学校での活用方法

(1) 教員・保護者用

- ア 年度当初や7月の体罰防止月間における校内研修、部活動顧問会議等において活用する。
- イ 保護者や地域の関係者に対して、保護者会、学校運営連絡協議会等の機会を捉えて活用する。

(2) 児童・生徒用

体罰等実態調査を行う際、事前に全校集会や学年集会等で児童・生徒に視聴させ、体罰等への正しい認識をもたせた上で質問紙調査を実施する。

5 周知・徹底

- (1) 3月12日の区市町村教育委員会指導室課長連絡会において趣旨や活用方法を説明し、所管の区市町村立学校への周知を依頼した。
- (2) 4月11日の都立学校校長連絡会等において趣旨、活用方法を説明・配布し、校内研修等で活用する。